

## 平成 22 年度遠野市老人保健特別会計予算の要領

平成 22 年度遠野市老人保健特別会計予算は、後期高齢者医療制度が平成 20 年 4 月より実施されたため、平成 20 年 3 月診療分以前の遡及レセプトの 22 年度における支払等に対応する予算として編成する。歳入歳出予算総額をそれぞれ 1,807 千円とし、前年度予算との比較で 79.5%減となる。

歳出においては、この間の実績から平成 22 年度所要額を推計し、医療給付費のみ 1,800 千円計上する。これに審査支払手数料を加えた医療諸費は 1,802 千円となる。

歳入においては、医療諸費の財源として、支払基金交付金、国庫支出金、県支出金及び一般会計からの繰入金をそれぞれの負担割合に応じて計上し、下表のとおりとなる。

### 【歳 入】

(単位：千円・%)

款	科 目	22 年度当初		21 年度当初		増減
		予算額	内訳	予算額	内訳	
1	支払基金交付金	903	49.97	4,445	50.49	3,542
2	国庫支出金	601	33.26	2,861	32.50	2,260
3	県支出金	151	8.36	715	8.12	564
4	市費繰入金	148	8.19	779	8.85	631
5	繰越金	1	0.06	1	0.01	0
6	諸収入	3	0.16	3	0.03	0
	歳入合計	1,807	100.0	8,804	100.0	6,997

### 【歳 出】

(単位：千円・%)

款	科 目	22 年度当初		21 年度当初		増減
		予算額	内訳	予算額	内訳	
1	総務費	3	0.17	68	0.77	65
2	医療諸費	1,802	99.72	8,734	99.21	6,932
3	諸支出金	2	0.11	2	0.02	0
	歳出合計	1,807	100.0	8,804	100.0	6,997